

〈記入例〉

細則様式第9号(第3条関係)

借 入 状 況 等 申 告 書

全ての項目について、必ず「有・無」のどちらかに○印をしてください。

1. 借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。

住宅金融支援機構	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	銀行	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	その他公庫	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	労働金庫	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
信用金庫	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	信用組合	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	消費者金融	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	信販会社	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
地方公共団体による住宅融資等	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	互助会	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	個人	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	その他	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

※上記で「有」に○印したものについて、以下に記入してください。

他の金融機関等からの借入状況記載欄											
借入先	既借入分					新規借入分					
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日(予定)	借入額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)		
○ 銀行	H17.4.1	100	800,000	15,000	30,000	H22.9.1	1,300	40,000	80,000		
互助会	H19.6.1	50	300,000	10,000	0						
計			(A)	25,000	(F)			(B)	40,000	(G)	80,000

他の金融機関等の借入がある場合、償還状況が確認できる書類を添付してください。
例) 金融機関発行の償還予定表の写し等

共済組合からの借入状況記入欄										
貸付種類	既借入分					今回借付申込分				
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)※	ボーナスの償還額(円)※	貸付申込額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)		
入学普通	H18.10.25	100	837,785	15,261	0	100	15,173	30,346		
計			(C)	15,261	(H)	0	(D)	15,173	(I)	30,346

据置中で利息分のみ返済中の方でも、「貸付償還表」に記載されている償還額を記入してください。

「貸付償還表」に記載されている償還額を記入してください。ボーナス償還ありの場合は貸付決定月に対応する「ボーナス併用償還 償還額表」の「毎月の償還額」と「ボーナスの償還額」を記入してください。

※「毎月の償還額※」・「ボーナスの償還額※」欄は、借替の場合記入不要です。

毎月の償還額 (A) + (B) + (C) + (D) = 95,434 円 (E)

ボーナス償還額 (F) + (G) + (H) + (I) = 140,346 円 (J)

2. 給料月額に対する毎月の償還額の割合

毎月の償還額 (E)	給料月額 (K)	割合% [E ÷ K × 100]
95,434 円	350,000 円	27.27 %

※給料月額(K)に対する毎月の償還額(E)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

3. 年収額に対する年間償還額の割合

年間償還額 {E×12 + J×2} (L)	年収額 {K×12 + K×4} (M)	割合% [L ÷ M × 100]
1,425,900 円	5,600,000 円	25.46 %

※年収額(M)に対する年間償還額(L)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

私の借入状況は上記事実と相違ない。給料月額(基本給)を記入してください。

- この申告について、所属所長が請
- 裏面の記入上の注意を確認し、
- この申告と相違する場合は、共

※標準報酬月額ではありません。
※減額されている場合は減額後の給料月額を記入。

この割合が30%を超える場合は貸付を行いません。

組合員証番号 1000

申込人氏名 岡山太郎



(注) 申込人氏名の印は必ず、印鑑登録証明書記載の印鑑を押印すること。

「印鑑登録証明書」の印鑑を押印